

# 始良市衛生協会だより

## 環境絵画コンクール。155作品から最優秀賞が決まる

市内小学校の4年生から6年生を対象に環境をテーマとした絵画を募集しました。これは子どもたちに環境について興味を持ってもらおうと企画したもので、夏休みに絵画作品を描いた子どもたちから155作品の応募がありました。結果は次のとおりです。(敬称略、順不同)

### 最優秀賞 (ごみ減量の部)

【みんなでごみの分別】 大脇 果恋(北山小5年)



### 最優秀賞 (生活環境の部)

【きれいな水で地球が笑る】



深見 紬(松原なぎさ小6年)



### ～ 優秀賞 (ごみ減量の部) ～

吉富 実結(始良小5年)  
藤山 陽菜子(西浦小6年)  
山下 凜音(山田小6年)

### ～ 優秀賞 (生活環境の部) ～

久永 奈央(始良小6年)  
山下 仁(重富小6年)  
飯牟禮 宮乎(帖佐小5年)  
渡辺 吏音(加治木小6年)

### ～ 佳作 (ごみ減量の部) ～

岩水 瑛心(始良小4年)、齊藤 友香(加治木小5年)  
山下 隆斗(加治木小6年)、谷 ういる(北山小4年)  
満重 真菜(錦江小6年)、川田 涼(建昌小4年)  
取附 ひかり(建昌小4年)、大脇 莉紅(柁城小5年)  
小野 凜々香(帖佐小4年)、福田 倫子(西始良小5年)

### ～ 佳作 (生活環境の部) ～

岩倉 加菜子(北山小6年)、中園 すず花(重富小5年)  
田賀農 まりな(重富小5年)、大戸 美音(帖佐小5年)  
瀬戸山 風雅(西始良小6年)、篠原 友斗(西浦小5年)  
山口 秀(松原なぎさ小6年)、南 元治(松原なぎさ小6年)  
荒垣 菜々(三船小5年)、北迫 生海(山田小6年)  
久保田 菜月(山田小5年)

最優秀賞、優秀賞の作品は、市内を走行するごみ収集車等に掲出する予定ですので、見かけた際は、子どもたちのすばらしい作品をご覧ください。



## あいらEM自然の里が 【“生ゴミの減量化”のためのリーダー養成】を提案

平成26年度から始まった各種環境改善活動団体事業補助金制度ですが、これまでに3つの団体が活用し、成果を上げています。今年度は、あいらEM自然の里が提案した「生ゴミの減量化」のためのリーダー養成」に活用されています。

これは、昨年度展開された「生ごみは燃やしませんプロジェクト」において、活動の裾野を広げるリーダー的な役割を担える人材育成の必要性があるとして企画提案された事業で、ごみ減量などの環境問題への意識啓発に加え、次世代の環境改善活動を担うリーダーを養成しようというものです。

現在、15人が参加し、さまざまな環境改善につながる活動を実践するとともに、自身の体験や取り組みたい活動などを発表し、新たな地域活動の中心を担うことのできるスキルやノウハウを養うため奮闘されています。



ごみ減量や環境問題の講話を熱心に聞く参加者

## 始良伊佐地区衛自連の理事ら30名が始良の活動を視察

10月11日、始良伊佐地区の衛生自治団体で組織する衛生自治団体連合会が当協会の取り組みについて、視察に訪れました。

当日は、各市町衛自連の理事及び代議員、関係職員30名があいら清掃センターに集まり、当協会の設置目的や役割、課題などについて、事務局が説明を行いました。また、これまでに取り組んできた具体的な活動内容の紹介も行いました。

参加者からは、活動資金の確保や衣類リサイクルの成果、今後の協会のあり方などに関する質問や提案が寄せられるなど活発な意見交換が行われました。

視察の最後には、あいら清掃センターの焼却施設としての処理能力や灰溶融炉での処理工程などの説明を行いました。間近で大量のごみが焼却される様子を見た参加者らは、ごみ減量の必要性を再認識するとともに日頃の生活を見直す良い機会となりました。



始良地区の取り組みを聞く参加者



中央制御室を視察する参加者

## ごみ減量啓発用の映像資料をご活用ください。



当協会が製作したごみ減量啓発用映像資料を収めたDVDが各校区コミュニティ協議会に配布してあります。これはごみ処理の様子やリサイクル関連施設の概要、家庭で取り組めるごみ減量の方法などが盛り込まれた内容となっていますので、環境学習会などの際にご活用ください。また、協会事務局にも貸し出し用のDVDを準備しています。

### 問合せ先 衛生協会事務局

- ◆市役所本庁 生活環境課 生活環境係 Tel66-3189
- ◆加治木市民生活課 生活環境係 Tel62-2111(内線124)
- ◆蒲生市民生活課 生活環境係 Tel52-1211(内線256)